

藤岡地域会議だより

総合支所複合化検討部会を設置しました

藤岡総合支所複合化施設の検討にあたって、藤岡地域会議に総合支所複合化検討部会を設置しました。今後、関係者を本部会に加えたうえで検討を進めていきます。

【複合化検討部会の役割】

- ①複合施設の立地エリアの検討
(藤岡地域のどの辺りに建設することが良いか)
- ②複合施設の機能の検討
(どんなことができる施設とすることが良いか)

今後の検討の状況は、藤岡地域会議だよりでお知らせしていきます。

【参考：藤岡地域の公共施設の状況】



藤岡総合支所 (1960年度築)



藤岡公民館 (1973年度築)

総合支所の複合化事業については【裏面】「藤岡総合支所の複合化について」をご覧ください。

藤岡地域会議だより第26号 2024.2.20発行

■編集発行/藤岡地域まちづくりセンター

栃木市藤岡町藤岡1022-5

☎62-0900 FAX62-4625

E-mail f-chiiki@city.tochigi.lg.jp



※地域会議の情報は、栃木市公式ホームページでご覧いただけます。

藤岡地域の人口

総数	14,402人
内 男	7,207人
女	7,195人
世帯数	5,998世帯
(令和5年12月31日現在)	
※外国人登録者含む	

藤岡地域のイベント情報

- 第30回藤岡さくら祭り
3月23日(土)～31日(日)
- ・ぼんぼりライトアップ
期間中18:00～21:00
- ・出店イベント(31日のみ)
9:00～16:00

藤岡総合支所の複合化について

～次世代に大きな負担を残さないために～

皆さんの住む藤岡地域にはたくさんの方の公共施設があります。多くの施設は昭和40年代から50年代にかけ当時の経済成長や人口増加に対応する形で整備されてきました。

現在の人口減少を含む社会情勢は、当時から著しく変化してきました。総合支所などの施設も建設時に想定した利用形態とは異なってきており、効率的に利用されていないこともあります。また、これらの施設も老朽化が進み、年々維持費・修繕費が増加してきています。

これからも変わりなく施設の現状維持を図っていくとすると、将来にわたり、費用負担は重いものとなってしまいます。

栃木市としては「次世代に大きな負担を残さない」ために、地域人口、社会ニーズを踏まえ地域にあった公共施設の再配置をしていきたいと考えています。

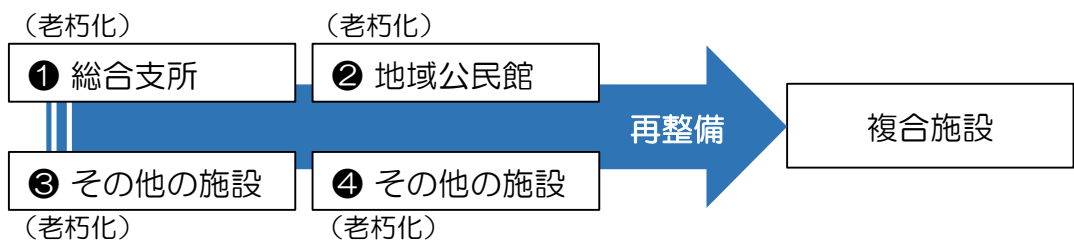
今回、藤岡総合支所と公民館等の複合化を地域施設の再編モデルに位置付け、地域コミュニティの拠点となる施設整備を進めていく予定です。

【藤岡総合支所の複合化とは】

別々に建っている総合支所や公民館などの複数の公共施設を一つの建物に統合して、新しい施設を建築するものです。

現在の施設の利用実態、将来的な人口予測、人口規模の同じような他自治体や先行して整備された都賀総合支所の事例などを踏まえ、コンパクトな面積で施設を整備します。

【事業のイメージ】



【今後の予定】

- ・地域アンケート 令和6年4月ごろ、藤岡地域在住の方約800人を対象にアンケートを実施いたします。通知が送付された方はアンケートにご協力をお願いします。
- ・地域会議 藤岡地域会議にて複合化施設の立地エリア、機能等について検討をしていきます。
- ・パブリックコメント 検討作業が進み、基本計画案がまとまりましたら、案を公表し意見募集を行います。令和7年度後半を見込んでいます。
- ・複合施設 令和11年度以降の完成を見込んでいます。